

# 【重要】コロナ対応大会ガイドライン ～三密を防ぐ観点から考える～

北海道ソフトテニス連盟小学部

新型コロナウイルス感染症により地域によっては思うように練習ができない日々が続く、現在でも大会が中止になっている地域もあります。子ども達のハツラツとしたプレーや歓喜と笑顔を取り戻す事が北海道が元気になることに繋がると考えます。そこで、小学生関連の大会開催に向け、令和2年6月2日策定の日本ソフトテニス連盟「ソフトテニス大会等再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に即した、以下のガイドラインを策定いたしました。

日本ソフトテニス連盟

「ソフトテニス大会等の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」について

<http://www.jsta.or.jp/topics/2020/06/12599.html>



## ◆基本的考え方

- ・全ての大会関係者の安全を期すため、ガイドラインにご協力いただけない団体は大会参加取消、途中退場失格とする。
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を認めない。
- ・発熱や風邪症状、咳、痰、胸部不快感、強いだるさや倦怠感および味覚、嗅覚を感じない者の参加を認めない。
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、あるいは14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加を認めない。
- ・大会期間中又は大会終了後14日以内に参加選手・大会関係者に感染が判明した場合は、美唄市及び必要な関係機関に報告します。また、大会出場前に参加選手・大会関係者に感染が判明した場合は、団体活動停止するとともに大会への参加取り消しを道連事務局に連絡すること。
- ・参加申込後、選手及び関係者の検温を実施してください。大会当日の2週間前までにおける発熱などの感染症状のあった場合は大会参加は辞退してください。
- ・大会当日は参加団体毎に会場入りする選手、監督、コーチなど全ての者が記載された「検温チェックシート」及び「誓約書」を作成し、受付時に提出すること。未提出の場合はガイドライン違反により大会参加を認めない。
- ・大会参加に伴い主催者が把握した個人情報を含む情報は新型コロナウイルス感染拡大防止のためだけに使用します。また、情報の保存期間は大会終了後2カ月とし、期間経過後は情報漏えいが発生しない適切な方法で情報を処分します。
- ・感染者が発生した場合、その者に対する誹謗中傷や非難は絶対にしないこと。また、主催者に対して責任を問うことをしないこと。

#### ◆会場について

- ・会場内は必ずマスクを着用すること。(未着用者は退場とする。)
- ・唾や痰を吐く等の悪質な行為をした者の属する団体は全員失格とする。
- ・自己防衛の観点からアルコール消毒液などは各自持参すること。
- ・保護者等の会場への入場は選手1名につき、2名までとし、保護者観覧エリアにてソーシャルディスタンスを保って観覧すること。また、応援は拍手のみとすること。
- ・テニスコート周辺は監督、コーチ、選手のための往来とする。  
**※但し対戦中の選手1名につき、保護者等2名まではコート周辺の指定場所からの観戦を認める。**
- ・テントは風通しの良い「タープテント」を利用すること。(風よけの横幕は厳禁)
- ・チームベンチの荷物は、ブルーシート等の敷物に置くこと。
- ・チームベンチはアウトドアチェア等を使用し、1 m以上間隔を空ける工夫を講じること。
- ・路上駐車は厳禁。駐車は必ず別紙の所定エリアを利用すること。
- ・トイレはソーシャルディスタンスを守り、譲り合って利用すること。

#### ◆試合前の練習

- ・練習コートは開放しない。駐車場等の空き地での練習も禁止する。

#### ◆開会式

- ・1 団体、男女各 1 名。2 m 間隔を空けて整列。他選手はチームベンチで待機すること。

#### ◆監督会議

- ・各団体代表 1 名のみ参加。

#### ◆競技開始

- ・コート内への入場は選手のみとし、監督、コーチ等の試合中の助言は一切認めない。
- ・ベンチの椅子は間隔を空けてありますので、勝手に移動しないこと。
- ・待機中の選手はマスクを必ず着用すること。
- ・トスは人と人との距離を取ること。
- ・試合中の選手はマスクを外してプレーすること。
- ・試合終了後の握手はしないこと。また、試合終了後は都度「手洗い」すること。
- ・用具用品（ラケット、タオル、ウェア、シューズ）は共用しないこと。
- ・ペットボトル等の飲料は必ず「名前、所属」を書き、他人に与えないこと。(マイボトルの利用)
- ・大会運営を円滑する観点から、会場内の監督、コーチ等は公認審判員のバッチを着用すること。

◆閉会式

- ・競技を終了した部門から随時簡略的に実施する。

◆その他

- ・休憩、待機、飲食時は周囲の人と距離を取り、対面を避け会話は控えめにすること。

- ・ゴミは各団体が責任を持って、持ち帰ること。

◆最後に

- ・選手の歓喜と笑顔、そして目標や思い出となる大会をつくり、全道各地が明るく元気になれるよう精一杯取り組んで参ります。関係者の皆様方には何かとご不便をお掛けいたしますが、大会成功のために大会ガイドラインへのご理解、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。